

やまぐち 広報

No.
938

今号の主な内容

平成21年町消防演習
第4期介護保険事業計画を策定
みんなのスペース
町のわだい

2~3
4~6
8~9
10~11

CONTENTS

色鮮やかな春を満喫

船越家族旅行村では、桜やチューリップ、スイセンなどの色鮮やかな花が満開を迎えました。4月19日には「花まつり」も開幕、たくさんの方が春を満喫に訪れています。【関連記事10頁】

5月1日号 2009

堂々と火消しの心意気示す

平成21年町消防演習



4月19日、町消防団（菊地民雄^お団長・団員数348人）の消防演習が行われました。

午前7時半のサイレンを合図に、主会場となった山田南小校庭には町消防団、山田町婦人防火クラブ連合会（阿部美恵^{みづみ}会長）など関係者約600人が集結。

開会行事では、統監の沼崎喜一町長が「近年県内でも大きな災害が発生しており、宮城県沖地震の発生も懸念される中、地域防災の要である消防団にはますます期待が寄せられている。地域防災のリーダーとしての自覚を持ち、よりいっそうご尽力願いたい」と訓示しました。

団員の各種表彰に続いて入・退団者の辞令交付式が行われ、入団者18人を代表して第1分団の佐藤肇^{はじむ}さん（船越・20歳）が力強く宣誓書を読み上げると、会場は凜とした雰囲気になりました。

その後は、消防団員が小・中隊訓練や消防操法（水出し操法）を機敏な動作で展開。大浦漁協



宣誓を行う佐藤肇さん

婦人部消防協力隊は、AED（自動体外式除細動器）を使用した救急訓練を行い、日ごろの訓練の成果を発揮しました。山田幼稚園の幼年消防クラブは、防火と呼び掛けるほほ笑ましい遊戯で演習に花を添えました。国道45号に会場を移して行われた分列行進では、各分団や消防車両による統制の取れた陣容を披露。続いて山田魚市場前で行われた放水訓練では、岸壁から高々と何本もの水の柱を上げ、堂々と火消しの心意気を示しました。

講評官の平克美^{かつみ}宮古地区広域行政組合消防本部消防長は「各分団とも連携が取れ、訓練の成果が発揮されており、極めて優秀な消防演習でした」と講評し、団員を讃えました。



演習に花を添えた山田幼稚園幼年消防クラブ



訓練の成果を存分に披露

①統監である沼崎喜一町長による観閲／②団員の士気を高めるラッパ隊／③統制のとれた陣容を披露した中隊訓練／④きびきびとした動作で行われたポンプ車操法／⑤大浦漁協婦人部消防協力隊による救急訓練／⑥山田魚市場で行われた放水訓練

表彰された皆さん

消防庁長官表彰 ▷永年勤続功労章 内館秋雄(団本部副分団長) **県知事表彰** ▷功績章 佐々木健明(7分団長)、中村秀樹(9分団長)、豊間根由記雄(12分団副分団長) **日本消防協会長表彰** ▷精績章 昆實(団本部分団長) ▷勤続章 鈴木勝男(11分団長)、菊地練一(4) **県消防協会総裁表彰** ▷功労章 上野祐作(3分団長) ▷功績章 糠盛祐一(2分団長)、坂本太(5分団長)、中村秀樹(9分団長) ▷優良婦人消防協力隊員 阿部美恵(山田町婦人防火クラブ連合会会長) ▷内助功労者 大石幾久子(10分団長夫人) **町長表彰** ▷功労章 鈴木勝男(11分団長)、鳥居福夫(団本部副分団長)、山根和夫(3分団副分団長)、木村義永(11分団副分団長)、豊間根由記雄(12分団副分団長)、佐々木正之(12)、菊地練一(4) ▷勤続章 山崎勇(1)、福館正義(1)、瀧磯則行(3)、中村卓美(4)、倉澤義勝(5)、松山勝徳(8)、湊正和(8)、武藤浩(9)、鈴木宗之(10)、木村久一(11)、尾形要一(11)、佐々木正弘(11) ▷功績章 後藤茂典(1)、西川勝(1)、五十嵐亮(2)、荒川誠(2)、野田拓也(3)、野田権右(3)、岡市泉(3)、佐々木正樹(4)、坂本稔(5)、

佐藤譲(7)、高野博樹(7)、佐藤誠也(8)、佐々木修(9) 佐藤卓美(9)、大川浩二(10)、箱石智生(10)、佐々木道行(11)、松崎宏幸(12)、勝山栄松(12)、長澤義正(13)、倉澤一之(13)、芳賀洋(13)、齋藤一哉(13) ▷感謝状 平山よのえ(防火水槽築造土地提供者)、坂本敬子(内助功労者)、鈴木イト子(内助功労者) **県消防協会宮古地区支部長表彰** ▷精錬証 佐々木猛(1)、佐々木正喜(2)、白澤文男(5)、湊健裕(6)、佐々木茂(6)、斎藤喜文(13分団副分団長)、斎藤栄吉(13)、芳賀功(13) ▷勤続証 湊勇一(1)、阿部智幸(2)、平澤英樹(3)、佐々木和哉(4)、阿部信彦(6)、貫洞勇(7)、甲斐谷定貴(7)、佐々木宣男(7)、阿部達也(7)、野田博明(7)、長瀬新吾(8)、武藤庄一郎(8)、佐藤哲也(9)、芳賀善一(11)、芳賀貴裕(13)、芳賀忠幸(13)、田向芳男(13)、佐々木幸博(13) **町消防団長表彰** ▷精績章 佐賀真一(1)、白野優(4)、湊淳一(4)、中山勝英(5)、伊藤正人(5)、白野純(6)、長岡弘晃(7)、川村智彦(11)、鈴木剛文(12)、豊間根尚(12)、瀬川智一(13)、山口義源(13) ▷無火災表彰 5分団(5年間) **宮古地区幼少年婦人防火委員会会長表彰** ▷優良婦人防火クラブ員 阿部美恵(織笠婦人防火クラブ会長) 《敬称略》

住み慣れた地域で生活できる

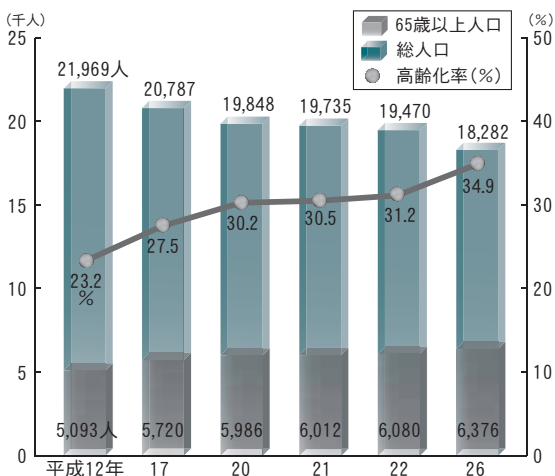
まちづくりを目指して

高齢者保健福祉計画・第4期介護保険事業計画を策定

町では、「高齢者保健福祉計画・第4期介護保険事業計画」を策定しました。同計画は3年ごとに見直しを行うことになっており、平成21年度は計画期間の初年度に当たります。今後3年間、この計画に基づき、高齢者の皆さんが慣れ親しんだ本町で安心した老後を送ることができるようまちづくりを目指します。

本町の平成12年度の高齢者人口（65歳以上）は、5,093人（高齢化率23・2％）でしたが、今後、団塊の世代といわれる人々が高齢者となる平成26年度には6,376人（高齢化率34・9％）に増加しています。

◆本町の高齢化人口と高齢化率の推移



※住民基本台帳の数値及び同台帳による推計

急速に高齢化が進行する状況で、高齢者が安心して生活する

ためには、身近な地域での支え合いや地域ケア体制の充実が重要です。また、介護保険サービスにおいては、サービスを利用したいときに利用できる量と質の確保など、今後ますます増加するニーズに対応できる基盤の整備が求められています。

「高齢者保健福祉計画・第4期介護保険事業計画」は、第3期計画からの介護予防重視の施策をさらに推進し、地域で支え合う在宅系サービスに重点を置いたものになっています。

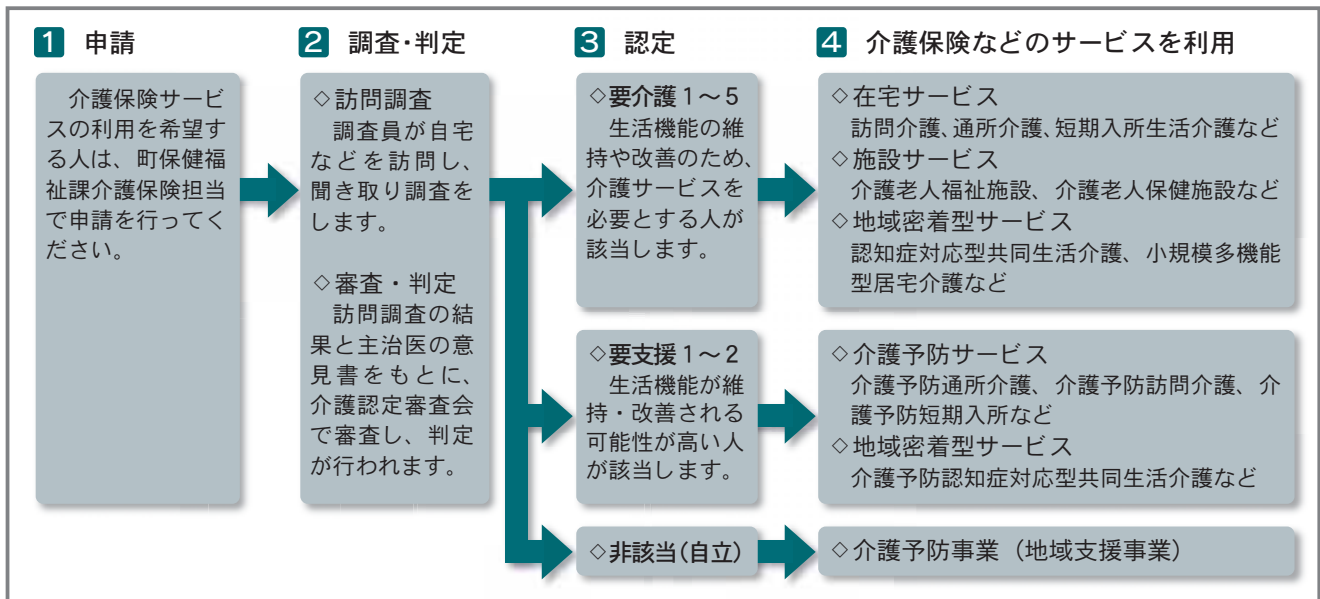
予防体制をさらに充実

生涯を通じて元気に暮らすためには、介護状態にならないよう一人一人の状態に合った予防を行うことが大切です。

計画では介護予防体制の充実を重要課題としており、各地区での介護予防教室や気軽に参加できる各種健康教室など高齢者



◆介護サービス利用までの手続きの流れ



地域包括支援センターをお気軽にご利用ください

地域包括支援センターは、地域の高齢者を総合的に支えるため下記の業務を行っています。介護保険に限らず、高齢者福祉サービスや生活支援など、さまざまな相談に応じます。お気軽にご利用ください。

◆問い合わせ 地域包括支援センター(☎82-3136)へ。

○高齢者の総合相談

介護保険に限らず、高齢者に関するさまざまな相談に対して支援を行います。

○介護予防ケアマネジメント

介護予防の対象となる方の予防プランの作成や介護支援事業などを行います。

○権利擁護支援

高齢者の人権や財産を守り、虐待などの早期発見、防止に努めます。

○包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域のケアマネージャーを後方から支援します。

分野を超えた支援を

地域で暮らす高齢者の皆さんをあらゆる面から総合的に支えるため、町保健福祉課内に設置されているのが「地域包括支援センター」です。高齢者に関する総合的な窓口であるとともに、地域全体のケア体制を調整し、効率的なサービスを提供するための役割を担っています。

地域密着型施設を整備

同センターを中核として介護や医療、福祉など分野を超えた連絡・調整組織の機能強化を図り、高齢者が必要とする各サービスを切れ目なく提供できるよう、地域全体での在宅支援の体制づくりを目指します。

施設サービスについては、介護老人福祉施設をはじめとする居宅系サービスのニーズが依然として多く、また、ショートステイ、デイサービスの利用希望者も増加しており、希望どおりに利用できない場合もあります。

地域密着型サービス事業所とは

- ・小規模多機能型居宅介護事業所
デイサービスを中心として、要介護者の状態や希望に応じてショートステイや訪問介護を利用できる多機能型施設です。
- ・認知症対応型共同生活介護事業所
軽度の認知症の高齢者が、施設職員の介護を受けながら少人数単位で共同生活を行う施設。グループホームと呼ばれます。

保険料を見直しました

介護保険制度は、介護が必要になった方が安心して生活を送れるよう、社会全体で支えていくというものです。

介護サービスを提供するために必要な費用は、1割を利用者に負担いただき、残りの9割は介護保険から給付されます。その保険給付の財源として、20%を町内の65歳以上の皆さん(第一号被保険者)の介護保険料で

このような施設利用のニーズに対応するため、地域密着型サービスを提供する「小規模多機能型居宅介護事業所」や「認知症対応型共同生活介護事業所」の整備を進め、今後3年間で合わせて3施設を設置します。

◆介護保険以外で利用できる高齢者福祉サービス

サービスの利用を希望する方は申請手続きを行ってください。申請を受理した後、担当者が実態調査のためご家庭を訪問します。

◆第1次申請期限 5月20日（以降は随時受け付け）
◆申請先・問い合わせ 町保健福祉課高齢者福祉担当 ☎82-3111内線164、170）へどうぞ。

事 業 名		内 容	費 用 負 担 額
自 宅 で 受 け ら れ る サ ー ビ ス	生活管理指導員派遣事業	社会適応が困難な高齢者に対し、生活管理指導員を派遣し、日常生活や家事の支援・指導を行い、要介護状態への進行を予防します。	1時間未満150円、30分増すごとに70円加算
	配食サービス事業	一人暮らし高齢者などに対し、毎週1回夕食時に栄養のバランスのとれたお弁当を届け、利用者の安否確認を行います。	材料費と調理代を含めて1食500円
	在宅ねたきり老人等おむつサービス事業	在宅の寝たきり、痴呆性高齢者および重度障害者の健康保持、介護者の日常生活負担軽減を図るため、おむつサービスを行います。 ※前年分の町民税所得割が非課税である世帯が対象となります。	な し
	緊急通報体制等整備事業	病弱な一人暮らし高齢者などに緊急事態が発生した時に、簡単な操作により迅速な通報体制を確立するため、緊急通報装置の設置を行います。	生計中心者の前年度所得税課税年額により利用者負担あり
	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	寝たきり高齢者などの心身の健康保持および家族の身体的・精神的負担軽減を図るため、寝具の衛生管理を行います（年2回実施）。 ※前年分の町民税所得割が非課税である世帯が対象となります。	1回の利用につき200円
	訪問理美容サービス事業	老衰、心身の障害などで理・美容所に出向くことが困難な在宅高齢者に対して理・美容師を派遣し、清潔感の保持支援を行います。	理・美容料金は利用者負担
	高齢者日常生活用具給付事業	一人暮らし高齢者や高齢者世帯に対し日常生活の便宜を図るため、日常生活用具（電磁調理器、火災報知機、自動消火器）の給付を行います。	生計中心者の前年度所得税課税年額により利用者負担あり
	高齢者及び障害者にやさしい住まいづくり推進事業	在宅で自立した生活ができるよう、住宅改善（浴室、トイレ、段差解消など）に必要な経費に対して予算の範囲内で助成を行います。 ※所得制限がありますのでお問い合わせください。	助成額以外は自己負担
	お元気ですか見守りネットワーク事業	近くに身寄りがなく健康状態が不安な方を近所に住む「見守り協力員」が週1回程度訪問し、日常の安否確認を行います。	な し
訪問栄養指導事業	高血圧などの食事療法や低栄養予防のため、食生活支援の家庭訪問を行います。	な し	
参 加 型 サ ー ビ ス	お座敷広場	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、各地区の集会所において手作りの昼食を提供し血圧測定、健康講話、ゲームなどを行います。	昼食材料費300円
	さわやか健康教室	自立可能な一人暮らし男性高齢者などに対し、健康チェックや生活相談、料理講習会などを毎月1回実施します。	な し
	おりがみ教室	指先の訓練で脳を刺激しながら折り紙を完成させる喜びを味わい、参加者同士との交流を楽しむ教室を毎月1回実施します。	材料代100円
	コッ骨栄養教室	低栄養状態を予防するための講話、調理実習を行います。	材料代300円
	家族介護者リフレッシュ教室	介護をしている家族同士の交流を行いながら、適切な介護知識や技術を学びます。	な し

だれもがやがては迎える高齢期。すべての高齢者が住み慣れた地域で安心して老後を過ごすためには、介護サービスの充実がもとより、住民と行政、事業所が一体となって支え合う地域全体での福祉システムづくりが大切です。介護が必要になったとき、本人だけではなく家族も安心して暮らせるような環境を整えるために、みんなで介護保険制度を支えていきましょう。

皆さんが支える介護保険
町では、おおむね65歳以上の一人暮らしの方や要援護者が元気で生活できるようにするため、介護予防・生活支援事業により各種サービスの提供を行っています。主な事業の内容と申し込み方法は上表のとおりです。お気軽にご利用ください。

各種サービスのご利用を
今計画の策定にあたり、今後3年間のサービス供給量や給付費を推計、第一号被保険者の基準保険料を4050円に改定しました。これは、第3期計画に比べ454円の増となります。一人一人の保険料は高齢化社会を支える貴重な財源です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

自分の生きがい見つけてみませんか 高齢者大学の入学生を募集



山田地区教室・視察研修（昨年7月）

町では、山田町高齢者大学の入学生を募集しています。同大学は、おおむね60歳以上の町民を対象に、高齢者の生きがいづくりと生涯学習の一環として、年間を通じた継続的な学習活動を行っています。

活動内容は大きく分けて中央教室と地区教室の2種類。中央教室は全地区を対象とし、講演会など総合的な学習を行います。また、地区教室は▶豊間根▶大沢▶山田▶織笠▶船越▶田の浜▶大浦——の7教室に分かれ、学級委員が中心となって県内名所旧跡の視察や町民芸術祭への参加作品制作など、地区ごとに創意工夫を凝らした内容で学習に取り組みます。

入学を希望する方は、期限までにお申し込みください。
▷申込期限 5月20日

◆申込先・問い合わせ 町保健福祉課高齢者福祉担当（☎82-3111内線164）へどうぞ。

介護保険運営協議会

被保険者の皆さんから 委員を募集します

町では、介護保険運営協議会の委員の一部を被保険者の皆さんから募集します。

町では、介護保険運営協議会の委員の一部を被保険者の皆さんから募集します。ことを目的に設けられている組織で、介護保険の予算や保険料率、事業内容などについての審議を行います。

- たに被保険者代表の委員を公募するものです。
- ◆募集人員 4人
 - ◆応募資格 山田町介護保険の被保険者（40歳以上）で、応募時に納期到来の町税および介護保険料を完納している方
 - ◆応募方法 町保健福祉課または役場各支所に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、提出してください。
 - ◆応募期限 5月29日
 - ◆応募先・問い合わせ 町保健福祉課介護保険担当（☎82-3111内線163）へ。

「道の駅やまだ」のトイレを改修

オストメイトの方にも ご利用いただけます



オストメイトの方のために整備された設備（左写真）／オストメイト対応トイレの表示板

町では、「道の駅やまだ」の多目的トイレに、オストメイトの方にも利用していただけるよう改修工事を行いました。

オストメイトとは、さまざまな病気や事故などが原因で、腹部に便や尿の排せつ口（人工肛門、人工膀胱）を造設した方のことです。便や尿を溜めておくための袋（パウチ）を腹部に装着しており、たまった排泄物を一定

時間ごとに処理する必要があります。オストメイト対応トイレはこの処理を容易にするためのもので、シャワーや汚物流し台を備えています。

これまで、町の公共施設にオストメイトに対応したトイレは設置されていませんでしたが、誰もが安心して外出できる環境を整備するために改修を行ったものです。

「道の駅やまだ」にご用の方だけではなく、外出先でお困りの方もどうぞご利用ください。

◆問い合わせ 町保健福祉課地域福祉担当（☎82-3111内線133）へどうぞ。

みんなのスペース

8)



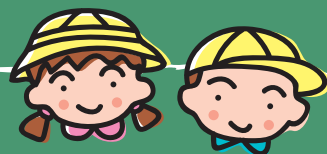
No1(?)



パンダの花見(10)



mini(12)



おおまち みく ちゃん
(大沢保育園・5)

大きくなったら洋服屋さんにな
りたいです。かわいい洋服を
いっぱい買ってもらいたいな。

松原佑樹(13)



小栗海望(8)



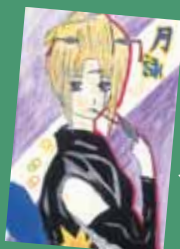
ゆかミー(12)



炎如水(13)



糠森優輝(11)



姫神(13)



スジニ(12)



外館あゆみ(7)



龍一(7)



福館萌(9)



外館瑞穂(11)



おぐりなお(6)



たつき(7)

大浦の大石にまつわる伝説

的石と義経そして弁慶、黒崎の先にどっしりと座して
いる大石にまつわる伝説である。

義経一行が村を離れるにあたり、村人たちの温かい歓
待にこたえて、村人たちの幸せと安全を願い力一番の弁慶
にひそかに大石を背負わせ、黒崎の先に端座させたのだ
が、その石があまりにも重いので、弁慶が背負ったとき
背負い縄が大石に深く食い込みその跡がくっきり残った
のだという伝説である。よって今ではこの大石を「弁慶
石」と呼んでいる。

また、半崎には、古来より大浦の天気を支配してきた
といわれる「ボッチ」岩があった。私が子どものころは
恐れ多く近寄りたがい存在であったが、今では漁港の近
代化と集落を守る防潮堤整備の犠牲となってしまった。

大浦を懐かしむ古来よりの伝説と大切な文化が時代の
波に押し流され、皆さん方の心の記憶から遠ざかるのが
惜しまれる。

山崎卓三(大浦・?)



富士亮佑(6)



愛姫(13)

またまた文芸広場

火口より吹き出すマグマただ無性に
目が見えたらと思う時あり

菊地孝進(船越・87)

花だより他の子らも花の新人生
そよ風に揺らいで輝く満開の
桜並木に心ときめく

内館洋一(飯岡・66)

「こいのぼり」

こゝ転んでまた起き上がる。

いゝ生きるとは、仕事を覚えるよ
り難しいこと。

のゝ登るのは山だけじゃない。一日、

広報クイズ

263

三つの中から正しいものを選んで応募してね。

- 平成21年町消防演習が行われたのは4月〇日？
④9日 ③19日 ②29日
- 船越家族旅行村で4月19日に開幕したのは〇まつり？
④海 ③川 ②花
- 5月10日に植樹祭を開催するのは「山田の〇を守る会」？
④海 ③川 ②花
- 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん10人のうち、男の子は何人？
④4人 ③5人 ②6人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392（住所記載不要）山田町役場広報クイズ係【締め切り】 5月18日（当日消印有効）

☆前回の正解は①-B、②-A、③-C、④-Bでした。応募者数は41人で40人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。
八幡町=湊勇樹(8) 長崎=梶山寛次(?) 山田=佐々木リツ(67)
船越=小栗海望(8) 田の浜=山崎歩見(8) 織笠=三浦雪乃(13)、
松原佑樹(13) 大沢=鈴木幸子(?) 豊間根=佐々木昭一(?)
盛岡市=藤野真琴(10) 〈敬称略〉

◆投稿規程 ▷住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▷住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▷営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▷400字を超えた投書は400字程度まで添削いたします。

◆あて先 〒028-1392（住所不要）山田町役場総務課情報管理担当へどうぞ。

ごみの分別を行ってみて

4月から始まったごみの分別で、燃やせるごみがとても減り驚いています。今までたくさんの資源を捨てていたのですね。週に2回出していた燃やせるごみが、週1回、頑張れば2週間に1回出すだけで済みそうです。もっとごみを減らすためにも、生ごみ処理機の設置や廃油の回収などがあればいいと思います。容器などを洗ったり分別したりするのは大変ですが、ごみを減らして子供たちの未来にきれいな地球を残してあげたいです。

匿名希望（山田・27）



三途の水先案内人(14)



湊ゆうき(8)



TUUT-TI(8)



バナナマン



糠森涼(9)

たばこのポイ捨てはやめましょう

織笠大橋の駐車場に駐車していた数台の車のそばに、たばこの吸い殻が山のように捨てられていた。なんとも見苦しいことである。自分がたばこを吸わないから余計にそう感じるのかも。

公共の場所での禁煙が多くなり、また環境美化のために不法投棄はやめましょうとか、空気が乾燥しているので火の用心としきりに放送しているさなか、車の灰皿からまとめて捨てるなんて考えられないことだ。もし残り火があり、風にでもあおられ枯れ草にでも飛び火でもしたら大ごとである。

愛煙家の皆さん、そうなることも考えてたばこのポイ捨てなどは絶対にやめましょう。

西館隆（船越・?）



孫策&呂布(11)



木下俊(11)

老後の日常の楽しみ方

人は誰でも、避けて通れない命の果てる日が来る。それは人間の摂理であり宿命でもある。とかく高齢になると、老後に対して神経質になり気がめいったりする。考えていてもどうなるものでもない。上の空気分で日常を楽しみながら生きることを望みたいものだ。

クラブ集会などで会話や笑いで憂うつ感を癒やすもよし、それが若返りの秘訣のような気がする。皆との会話、趣味を持つこと、身だしなみを意識することなどあげれば切りがないほどたくさんある。日常楽しみながら余生を生きていきたいものだ。

齋藤忠雄（船越・83）



Miho(?)

マイペース
寂しさは多分糧になる。人と交わる大切さに気付く。ずつとひとりぼっちだと勝手に思いこんでいたんだ。今までの僕は、多くの人に支えられている存在なのにね。
でも気付いたら、ちつと空が明るく見えた。ベッドに潜る僕はまた明日、新しい僕になる。不幸は当てるものじゃないけどそれを決めるのは、僕自身なんだ。

ペンネーム・希望裕美（船越・26）

名も知れぬ野花見つける早春や
流れるままの我に重なる
大町テイ子（大沢・?）
望むなら、心静かに待つもよし
ペンネーム・菊地閑悟（山田・88）
ピアノ弾く女孫の指先しなやかに
飛び跳ね踊りメロディ響く
大川ヒメ子（大沢・64）

給付金次は何まく票田へ
佐藤兼男（荒川・82）

佐藤啓子（船越・31）

一歩、一歩みんな平等に歩こう。
ぼ：ぼうしをかぶって、新一年生は
今日も元気に学校へ登校する。
り：リニューアル、心を新しくして
いきましよう。



山田町第一保育所の園児の虎舞に大きな拍手が送られました

船越家族旅行村花まつりが開幕 大勢の家族連れなどでにぎわう

4月19日、船越家族旅行村「花まつり」が開幕しました。隠れた花の名所として人気の高い船越家族旅行村をたくさんの人に楽しんでもらおうと、花まつり実行委員会（藤原 長一委員長）が今回初めて開催したものです。イベント初日となるこの日は晴天に恵まれたこともあり、家族連れなど8,000人の人出でにぎわいました。

午前11時からの開会行事では、山田町第一保育所園児による虎舞などが披露されイベントを盛り上げたほか、祝いまきや花の苗のプレゼントが行われました。

園内は満開の桜やスイセン、これから見ごろを迎えるチューリップなどで鮮やかに彩られ、訪れた皆さんは写真撮影を行ったり弁当を広げて団らんしたりと、それぞれに穏やかな春の一日を楽しんでいました。

花まつりは5月10日まで開催され、期間中はたくさんのイベントが用意されています。



訪れた皆さんは園内を散策しながら花の鑑賞を楽しみました



花の苗プレゼントでは、用意した500鉢がすぐに無くなりました

船越ミキさんが100歳に 笑顔に囲まれ共に長寿を祝う

船越ミキさん（明治42年生まれ）が、4月20日に100歳の誕生日を迎え、同日、特別養護老人ホーム平安荘（井上義一理事長）で船越さんの「100歳を祝う会」が開かれました。会では、沼崎喜一町長から長寿祝い金が贈られたほか、平安荘からバースデーケーキが用意され、船越さんがご家族と一緒にろうそくを吹き消すと出席した皆さんからお祝いの拍手が送られました。普段から歌やおしゃべりすることが好きで、時には大きな声で笑い周りを明るくしてくれるという船越さん。余興の歌や踊りに合わせ手拍子をして楽しみながら、ご家族と共に長寿を祝いました。





今月の題字

昆 大 智 君
(織笠小4年)

町のわだい

大沢川でサケ稚魚放流会 大きくなって戻ってきてね

4月9日、大沢川で「サケ稚魚放流会」が行われ、大沢小学校(佐々木由美子校長・児童136人)の2年生21人が参加しました。同放流会は、子供たちにサケ資源の大切さや川をきれいにする心を養ってもらおうと行っているもので、この日放流したのは大沢漁協が提供した体長約6㍓の稚魚2万匹。参加した児童はバケツに入った稚魚に「大きくなって戻ってきてね」と声を掛けながら次々に放流し、元気に海へと泳ぎだす稚魚の姿を優しく見守っていました。



道の駅で交通安全啓発活動 運転者に安全運転を呼び掛け

4月6日、町交通安全対策運動協議会(会長・沼崎喜一町長)では、「道の駅やまだ」で交通安全街頭啓発活動を行いました。春の全国交通安全運動の一環として行われたもので、町交通指導隊や町交通安全母の会の会員など40人が参加。交通安全を呼び掛けるチラシやティッシュペーパーなどをドライバーに手渡し「後部座席の方もシートベルトを着用しましょう」「気が緩みがちなこの季節、スピードは控えめに」などと一声掛けながら交通事故撲滅を訴えていました。

ガールスカウトが町に寄付 困っている人のため役立てて

ガールスカウト岩手県第28団(織笠貞団委員長・団員17人)が、町に10,000円を寄付しました。11月に行ったチャリティーバザーの収益金の一部を贈ったもので、3月25日に役場で行われた贈呈式には同団から8人が出席。代表で崎尾有花さん(山田中2年)が「団員で使い道を話し合い、町に寄付することにしました。困っている人たちのために役立ててください」と沼崎喜一町長に寄付金を手渡しました。沼崎町長は「毎年の皆さんの善意に感謝します。町の福祉のために大切にさせていただきます」とお礼を述べました。



税金は社会を支える「会費」

期限を守って納めましょう

町税の滞納が増えていきます。税金はみんなで社会を支えるための「会費」ともいえるもの。期限を守って納めましょう。

厳しい経済状況ではありませんが、多くの皆さんはきちんと納税しています。病気や失業などの理由で期限までに納めることができない方は、町税務会計課収納対策室へご相談ください。

差し押さえを実施します

滞納額が大きい場合や納税について相談がない場合は、納税の公平性を保つため、財産の差し押さえを行います。対象は不動産（土地や建物）、動産（自動車やテレビなど）、預金や給料、所得税などの還付金です。昨年度は423件の差し押さえを実施

しました。

さらに、町で対応が難しい滞納者には、

税の徴収専門機関の「県地方税特別滞納整理機構」に依頼し、差し押さえ、公売などの強制徴収が行われます。

休日納税相談窓口を開設

期限内納付が困難な方や平日に納税相談を受けられない方などを対象に、休日納税相談窓口を開設します。納税相談のほか、町税の納付もできますのでご利用ください。なお、当日は各種税証明の発行などは行いません。

◆期間 5月16日（土）、17日（日）

◆時間 午前9時～午後5時

◆場所 役場1階 税務会計課

◆収納対策室（5番窓口）

◆問い合わせ 町税務会計課 収納対策室（☎82-3111内線115、116）へどうぞ。

町で臨時職員を一般公募します

町では、臨時職員を募集します。選考方法は書類（履歴書）審査と面接です。

▷業務内容 館内資料の台帳整理と館内業務の補助など

※休日は、基本的に日・火曜日となります。

▷募集人数 3人

▷勤務場所 鯨と海の科学館

▷応募資格 町内に住所があり、パソコン操作のできる人

▷賃金 月額5,400円

▷任用期間 6月1日～8月31日

▷申込方法 町住民生活課または役場各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、町総務課に提出してください。

▷申込期限 5月15日

◆問い合わせ 鯨と海の科学館（☎84-3985）へどうぞ。

防火管理者の資格付与講習会を実施

防火管理者資格付与講習会と有資格者を対象とした再講習が実施されます。

▷日時 6月23日～24日

午前9時～午後5時

※再講習は22日 午後1時半～5時

▷場所 宮古地区広域行政組合 消防本部（宮古市）

▷内容 甲種防火管理講習

▷受講料 4,000円

※再講習は2,000円

▷受付期限 5月14日

◆問い合わせ 山田消防署（☎82-3139）へどうぞ。

胃がん、肝・胆・腎検診を実施

胃がん検診と肝臓・胆のう・腎臓検診が、右表の日程で行われます。通知書の日程を確認し、忘れずに受診してください。まだ申し込みをしていない方でも受診できますので、希望する方は直接会場へお越しください。

◆検診の日程

〔5月〕

対象地区	期 日	会 場
大 浦	11日、12日	大 浦 漁 村 セ ン タ ー
豊間根 荒 川	13日～16日	豊 間 根 生 活 改 善 セ ン タ ー
大 沢	18日～20日	大 沢 ふ る さ と セ ン タ ー
織 笠	21日～23日	織笠婦人・若者等活動促進センター

◆受付時間 午前6時半～8時

◆受診料 胃がん検診…1,500円 肝臓・胆のう・腎臓検診…1,300円

※受診料は当日会場にていただきます。

◆注意事項 ▶検診前日の夜8時から検診終了まで飲食物（アルコール類を含む）を取らないでください▶検診前日の就寝時まで水、お茶は飲んで構いません▶普段服用している薬はお飲みください▶当日は検診終了までたばこは吸わないでください▶当日の朝はできるだけ用便を済ませてからお越しください。

◆問い合わせ 町保健福祉課健康管理担当（☎82-3111内線160）へどうぞ。

町長室から

寒気の緩んできた4月6日から早朝の散歩を始めました。駅近くの織笠川、古川の河口付近を一周して織笠川左岸を上流へと向かいます。▼駅前の川岸では陸に上がった30数羽の鴨がわずかに伸びた草の若芽をついばんでいます。上空ではミサガが数羽しきりに旋回しています。時には古川に突入してボラなどの餌を仕留める瞬間に立ち会える幸運にも恵まれるはずです。▼古川に放置された廃船の船べりでカワセミが水中の小魚を狙っていました。サケの番屋の付近まで来ると四囲の山々から遠く近く、驚の鳴く声が聞こえてきます。▼思いもかけず体育館のすぐ脇でも声がしました。目を向けると自分から数分と離れていないやぶの中の裸木の枝に確かに鶯が一瞬見てとれました。上流の方角から山中で夜を過ごしたのか、サギの群れが海へ向かって飛び立って行きます。早春の息吹を感じた朝でした。

山田町長 沼崎 喜一



まちで出会ったかわいい笑顔

おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス

<http://www.town.yamada.iwate.jp/>

文学賞図書展にご来場ください

平成19年以降に国内外で文学賞・文化賞を受賞した岩手県立図書館所蔵の作品を展示します。
 ▷期間 5月15日～24日
 ▷時間 午前9時～午後5時
 ▷場所 町立図書館
 ※展示本の貸し出しはしません。
◆問い合わせ 町立図書館（町中央コミュニティセンター内 ☎82-3420）へどうぞ。

危険物取扱者の試験などを実施

危険物取扱者試験と、同試験に伴う準備講習会が開かれます。
◎危険物取扱者試験
 ▷試験種類 甲種、乙種1～6類、丙種
 ▷試験日 7月4日(土)
 ▷試験地 宮古市
 ▷願書の受付期間 5月21日～29日
 ▷願書の請求先 山田消防署
 ▷申込先 (財)消防試験研究センター岩手県支部
◎危険物取扱者試験準備講習
 ▷期日 6月4日～5日
 ▷講習種類 乙種第4類・丙種（講義の主体は乙種第4類）
 ▷会場 (財)釜石大槌地域産業育成センター（釜石市）
 ▷申込期限 6月3日
 ▷申込先 宮古地区危険物安全協会（カメイ㈱宮古支店内 ☎62-3611）
◆問い合わせ 山田消防署（☎82-3139）へどうぞ。

5月の町長面談日

▷日時 5月20日(水)
 午前10時～正午
 ▷場所 役場4階特別応接室
 ※面談希望の人は町総務課内線413へご連絡ください。

ジュニア陸上教室参加者募集します

本年度5、6月のジュニア陸上教室を開催します。参加希望の方は、直接会場へお越しください。
 ▷開催日 5月16日、30日、6月6日、13日、20日、27日（いずれも土曜日）
 ▷時間 午前9時半～11時
 ▷場所 町民グランド（雨天時は山田南小学校体育館）
 ▷対象 町内の小学生
 ▷持参する物 飲み物、タオル（雨天時は室内用シューズ）
 ※本年度初めて参加する人は、保険料600円が必要です。
◆問い合わせ 山田ジュニア陸上教室事務局（瀬戸浩 ☎090-9744-8925）へどうぞ。

県職員と警察官採用試験を実施

県職員と警察官の採用試験が実施されます。
◎県職員（I種）
 ▷受験資格 ①昭和52年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人②昭和63年4月2日以降の生まれで、大学を卒業または卒業見込みの人③栄養職は上記条件を満たし、管理栄養士の免許を取得または来年7月31日までに取得見込みの人
 ▷試験日 6月28日(日)
 ▷試験地 盛岡市、東京都
 ▷申込書の配布先 宮古地方振興局企画総務部（☎64-2211）
◎警察官A
 ▷受験資格 昭和51年4月2日以降の生まれで、大学を卒業または卒業見込みの人
 ▷試験日 7月12日(日)
 ▷試験地 盛岡市
 ▷申込書の配布先 宮古警察署 山田交番（☎82-2155）
 ◆受付期限 5月29日
◆申込先・問い合わせ 県人事委員会事務局職員課任用担当（☎019-629-6241）へ。

各種スポーツ大会皆さんのご参加を

◎B & Gバレーボール大会
 ▷日時 5月19日～20日
 午後6時50分～
 ▷場所 B & G海洋センター体育館
 ▷対象 中学生以上の町民
 ▷内容 6人制バレーボール
 ▷種目 混成の部（女性2人以上を含む）、女子の部
 ▷参加料 1チーム2,000円
 ▷申込期限 メンバー表を添えて5月12日までに申し込みください。

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会体育担当（☎82-5505）へどうぞ。

◎第1回マレットゴルフ町長杯争奪大会

▷日時 5月31日(日)
 午前8時半～
 ▷参加料 1人1,000円
 ▷申込期限 5月24日
 ——初心者講習会あります——
 ▷日時 5月17日(日)
 午後1時～

▷参加料 500円
 ▷申込期限 5月16日
◆場所 豊間根桜野地区マレットゴルフ場
◆申込先・問い合わせ 山田町マレットゴルフ協会（佐々木 ☎86-2977）へ電話またはファクスでお申し込みください。

鯨山トレッキングを楽しみませんか

▷日時 5月17日(日)
 午前8時半～
 ▷集合場所 浪板海岸松林駐車場
 ※現地まで誘導を希望する方は、陸中海岸青少年の家に午前8時までにお越しください。
 ▷対象 小学生以上（小学4年生以下は保護者同伴とします）
 ▷参加料 500円
 ▷定員 30人
 ▷申込期間 5月5日～10日
◆申込先・問い合わせ 陸中海岸青少年の家（☎84-3311）へ。

各種相談ありますお気軽にご利用を

◎行政相談
 ▷相談日 5月21日(木)
 ▷時間 午前10時～正午
 ▷場所 町中央コミュニティセンター
 ▷相談内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど
 ▷相談員 行政相談委員
◎多重債務相談
 町では、多重債務相談を開催しています。相談は無料です。
 ▷相談日 5月12日、19日、6月2日、16日、7月7日、21日（いずれも火曜）
 ▷時間 午前10時～午後3時
 ▷場所 役場1階相談室
 ▷相談員 司法書士
◆問い合わせ 町住民生活課住民相談担当（内線128）へ。

フリーマーケットにご来場ください

▷日時 5月31日(日)
 午前9時～正午
 ▷出店数 30店
 ▷場所 みやこ広域リサイクルセンター（宮古市小山田）
 ——出店者募集します——
 出店料は無料です。なお、敷物は自分でご用意ください。
 ▷申込期限 5月26日
◆申込先・問い合わせ みやこ広域リサイクルセンター（☎63-7753）へどうぞ。

ミュージカルの公演があります

劇団ふるさときゃらばんのミュージカル「地震カミナリ火事オヤジ」の公演が行われます。
 ▷日時 5月28日(木)
 午後6時半～
 ▷場所 町中央公民館大ホール
 ▷対象 中学生以上
 ▷入場料 前売 3,500円
 当日 4,000円
◆問い合わせ 実行委員会事務所（龍昌寺 ☎82-3089）へ。

ふる里山田同郷の会 東京で開催されます

同郷人同士で思い出話に花を咲かせませんか（昨年ふる里会）



「ふる里山田同郷の会」が東京で開かれます。同会は、東京近郊に暮らす方々に、古里山田を思い出して交流を深めてもらおうと開催されているもので、今回で24回目となります。当日は町の近況報告や郷土の物産品販売のほか、特産品が当たるくじ引きなどさまざまな催しが企画されています。

町にゆかりのある人であればどなたでも参加できますので、皆さんの兄弟や知人などに連絡してあげてください。

◇日時 6月7日（日）

午後1時～3時半

◇場所 東京ガーデンパレス2階「高千穂」
（東京都文京区湯島1-7-5）

◇参加方法 直接会場へお越しください。

◇会費 8,000円（年会費を含みます）

◆問い合わせ 町産業振興課商工観光担当（☎82-3111内線234）へどうぞ。

兄弟や知人に連絡しよう

5月10日に植樹祭を開催

緑豊かな森づくりにご参加を

山田の海を守る会（会長・沼崎喜一町長）では、「山に広葉樹を植える運動」第9



苗木はやがて豊かな森となり、山田の海をはぐくみます。

回植樹祭を開催します。あなたも緑豊かな森づくりに参加しませんか。参加を希望する方は、当日会場へお越しください。

▽日時 5月10日（日）

午前9時～11時

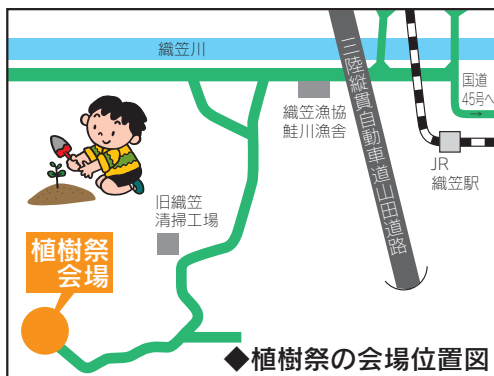
▽場所 織笠・新田地区町有地

（下図参照）

▽対象 一般町民

▽内容 コナラ、ブナなどの苗木800本の植樹

▽持ち物 スコップ、トウガ



◆植樹祭の会場位置図

◆申込先・問い合わせ

生活課環境衛生担当（☎82-3111内線127）へ。町住民

6月から女性セミナー開講

一緒に楽しく学びませんか



昨年8月に行われた陶芸教室の様子

町教育委員会では、女性セミナーの受講者を募集しています。

同セミナーは町内に住む一般町民を対象とした講座で、講義形式の全体学習と各種共催事業など幅広いメニューで地域へ根ざした学習への取り組みを進め、地域活動や自主活動に生かしているものと毎年開催しているものです。

成人であれば性別問わずどなたでも参加できますので、あなた自

身の生涯学習の場として参加してみませんか。

◇開設期間 6月～来年3月

◇学習内容 環境問題や安心な消費生活を送るための学習、

移動学習、共催事業「福祉バザール」など

◇対象 町内在住の成人

◇年会費 500円

◇定員 約100人

※申込期限はありませんが、定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

◇申込先・問い合わせ

学習課社会教育担当（☎82-3111内線623）へ。

町生涯

学習課社会教育担当（☎82-3111内線623）へ。

町生涯

学習課社会教育担当（☎82-3111内線623）へ。

町生涯

学習課社会教育担当（☎82-3111内線623）へ。

フレッシュ
ウーマン

伊藤 紗也香 さん（豊間根・19）

仕事の達成感を感じています

「窓口」に立つときにはお客様に対して清潔感を保つことに気を配っています」とさわやかな笑顔で話すのは町内の金融機関に就職して2年目を迎えた伊藤紗也香さん。

職場では窓口業務と振り込みなど為替の仕事を担当しています。「優柔不断な性格のため、入社したてのころは先輩方に聞いてばかりでしたが、誰にも聞かずに一人で仕事を処理できたときはとてもうれしかったです。そのときの達成感は今でも忘れません」と熱意と責任感を持って日々の仕事に励みます。

若いながら古風な面も持ち合わせています。今後の抱負を尋ねると「早く一人で仕事ができるようになる」とすてきな笑顔で答える伊藤さん。その瞳は社会人2年目となる新たな決意で光り輝いていました。

キッチンスタジオ
ハーモニー

No.14

このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などを毎月ご紹介します。14回目は新緑の季節におすすめ「ナバナのごまみそかけ」と「シラス汁」です。

【材料】

- ・ナバナのごまみそかけ ナバナ…1/2束
塩…少々 白いりゴマ…10g マヨネーズ…25g
ふきのとうみそ…15g だし汁(湯)…少々
- ・シラス汁 生シラス…100g 絹ごし豆腐…1/4丁
ニラ…1/4束 薄口しょうゆ…20g
日本酒…15g だし汁…500cc

【作り方】

ナバナのごまみそかけ

- ①ナバナは色よくゆでて、冷水に取り水気を絞ったら4gの長さに切る。
- ②半すりにした白いりゴマにマヨネーズとふきのとうみそを加えて混ぜた後、だし汁を少量加えてよく混ぜ合わせ、ごまみそだれを作る。
- ③器に①のナバナを盛りつけ、②のだれをかける。

シラス汁

- ①生シラスは塩水で軽く洗い水を切る。豆腐は1gのさいの目切り、ニラは2gの長さに刻んでおく。
- ②だし汁を煮立て、薄口しょうゆと日本酒で味付け。豆腐を加え軽く煮立ってきたらシラスを入れる。
- ③シラスに火が通ったらニラを加え、すぐに火を止めて完成。

ナバナのごまみそかけとシラス汁



わたしたちが作りました

ごまみそだれは香りが良く、春の野菜に良く合います。

山田町食生活改善推進員連絡協議会の佐々木睦美さん（長崎・67）＝写真左＝、後藤イネ子さん（長崎・68）



おめでとう・おくやみ



3月届け出分（敬称略）

【出生】（ ）は保護者と性別

▷山田 中村芳心（陽子・男）、山崎生紗（公生・女）、箱石陸（小太・男）、篠澤煌真（均・男）、松葉理純（太士・男）

▷船越 湊咲綾（健治・女）

▷田の浜 松塚凜音（芳樹・女）

▷織笠 芳賀ゆき乃（喜博・女）

【結婚した二人】（ ）は住所

阿部直敏（田の浜）・中村伯子（宮古市）

佐藤哲也（山田）・小原三智子（八幡町）

加藤周平（飯岡）・萬恵理（盛岡市）

横沢大（山田）・鶴田真知子（山田）

【死亡】（ ）は年齢

▷山田 坂本ユミ（88）、池田タキ（97）、遠藤節子（78）、伊藤キメ（73）、福士喜三郎（86）、小川リツ（86）、萬寛（83）、阿部剛昌（71）、武藤クニ（97）、佐々木ヤエ（92）

▷船越 佐々木ハチ子（81）、芳賀勝郎（79）、池原谷壽（80）、山崎ヒメ（90）

▷田の浜 佐々木達夫（75）

▷大浦 野田富雄（72）、沼崎淳夫（65）

▷織笠 梅木ユキ子（81）、佐々木ハツ（74）、根澤サタ（87）、小林安太郎（84）、坂本嘉代（80）、佐々木ソテ（95）

▷大沢 鈴木喜太郎（77）、福士雪子（80）

▷豊間根 豊間根義元（65）、大町譽雄（84）

▷荒川 瀬川キエ（89）

町民のうごき

（3月1日～31日）

▷出生……9人 ▷転入……97人
▷死亡……30人 ▷転出……159人

▷人口…19,684人（今月減83人）

男…9,446人 女…10,238人

▷世帯数………7,201世帯

◆4月から広報担当となりました（政）です。なんの因果か広報担当は4人「佐々木」が続いています。先代の名に恥じぬようがんばりたいと思います。政

◆先日の夜桜ライトアップカメラに収めてみました。船越家族旅行村の花の様子は町ホームページ「花力レンドー」に掲載しています。ぜひご覧ください。



「広報やまだ」は環境に優しい再生紙と大豆油インキ（植物油）を使用しています。



渡 辺 真 桜 菜
（織笠・和幸・女）



山 崎 龍 信
（船越・和宏・男）



山 崎 柚 希
（飯岡・洋平・男）



鎌 田 芹
（長崎・篤・女）



※敬称略、（ ）内は地区名・保護者・性別です。



見 山 由 芽
（長崎・佑介・女）



広 田 陸
（川向町・政彦・男）



飯 野 雄 仁
（大浦・健・男）



菊 池 璃 音
（川向町・裕美・女）



湊 天 羅
（中央町・昭・女）



大 下 拓 将
（田の浜・勉・男）

献血で真心を届けましょう

全血献血が行われます。皆さんのご協力をお願いします。

▷日時 5月7日（木） 午後3時～4時

▷場所 J R陸中山田駅前

◆問い合わせ 町保健福祉課健康管理担当
（☎82-3111内線160） へどうぞ。

